

東北中だより

あしたの北中から
ちいきの北中へ
平成25年10月号

「学ぶことの大切さ」

「勉強嫌いや」「勉強でけんねん」「勉強なんかせんでええねん」こんな声がよく聞こえてきます。けれど、全国学力調査のアンケートでは、勉強が解りたい生徒が90%いました。人は、幼いときからいろいろなことに興味を持ち、知りたい気持ちを持っています。ところが、小学校の3・4年生の頃から覚えることが増え、勉強が少しずつ難しくなってきたり、勉強から離れていく子どもが出てきます。

また、この頃から自分が出来ないことに対して恥ずかしいという気持ちが強くなり、「勉強なんてできひんでもええねん」と自分をごまかすようになります。けれど、本当はこの90%が示すように好奇心(知りたい気持ち)を生まれながらに持ち続けているものなんです。自分から出来ないことに逃げずに、いかにすれば「出来るか」を考え行動しましょう。

授業中に寝ない。姿勢を正して集中すること。

< 効果を生む最低時間がある > (最低2時間・テスト前4時間)

実際に生徒の家庭学習時間に関する調査を行ったところ、1日2時間、一週間で14時間以上勉強すると家庭学習時間に比例して成績が右肩上がりに伸びます。(平均点で100点以上の例有り)逆に、ある一定時間に達していなければ、効果は出にくいのです。

「休憩してから、あとでする」は絶対にだめ。行動は今です。

～ 地域の奉仕活動(清掃活動)開始 ～

朝練習を行っているクラブで、9月のはじめより浜田公園や学校周辺の清掃活動を始めました。今までは、毎週月曜日に美化委員会が行っていたのですが、火曜日(テニス部男女)、水曜日(女バレー・女子バスケット)、木曜日(体操・陸上・サッカー)月・水・金(柔道)とクラブ活動の生徒たちが、大切な練習の時間を割き、顧問の先生方と共に

に清掃活動を行っています。北中のクラブ活動は、ただ勝つことだけを目指すのではなく人間形成にも力を入れて行きます。(もちろん勝つ努力も行います。)

～ 先を取った挨拶を～ (挨拶は語先後礼)

「おはようございます」毎朝、爽やかな笑顔で自分から挨拶をしながら自転車で通り抜けていくM女子高校生がいます。一瞬「ふわ～とした」柔らかな空気に包まれたような時間が過ぎます。「あいさつ」の仕方ひとつでその人の印象が決まる。と思える瞬間です。北中生も、自分から進んで挨拶を行い印象を高めましょう。

浜田・大島小学校の運動会

晴天の中、9月28日(土)に2校の運動会が開催されました。浜田小学校大島小学校とも非常に和やかなムードで、各競技や演技が行われていました。

浜田小学校では、1・2年、3・4年、5・6年と2学年合同で、大島小学校は各学年でリズム演技が行われ、どの演技も先生方の指導の下、この1ヶ月暑い中を一生懸命練習したのがはつきりとわかる素晴らしい演技でした。また、浜田小学校では、体育委員さんが競技の準備や片付けにしっかりと働いていたことに感心しました。大島小学校では、演技場所の工夫や演技位置の連絡などきめ細やかな指導に感心させられました。

本当に楽しい1日をありがとうございました。

トライやる・ウィーク開催

2年生を対象に地域で学ぶ社会体験事業として、9月30日(月)～10月4日(金)まで地域の事業所40社にお世話になり、トライやるウィークが行われました。この機会に、ご家庭でも将来のことについて話し合いを行って下さい。また、各事業所の方々には仕事のお忙しい中、子どもたちの指導をして頂き本当にありがとうございました。

校長自己紹介(自己紹介の機会が遅れましたが宜しくお願いします。)

氏名 中 俊弘 生年月日 昭和35年12月8日(52歳)
血液型 O型 趣味・特技 剣道 教士7段 座右の銘 「克己」
教師歴 27年 日新中(7)大成中(9)園田東中(8)大成中(3)
目指す生徒像 「社会に通用する生徒の育成」

10月行事予定

1日(火)～4日(金)トライ・やる 2日(水)尼崎市全体研究会

10日(木)・11日(金) 中間考査 14日(月) 朝礼

19日(土) 尼崎市総合体育大会 25(金) 合唱コンクール・文化発表会